

C-66 ファウンデーション着用による体型の変化について

東横学園女短大 ○有馬 澄子
塚本 周子
三村 順子

1. 被服構成学(洋裁)の指導の際、学生の採寸をしたり、仮ぬいをみたりすることが多いが、身体の太さの基準である胸囲が、その時々ファウンデーションのつけ方の違いによって、かなりの変化のあることが経験される。また、学生からも、今日はブラジャーをつけていないのでゆとりを多くしたいとか、今日はいつもと違うブラジャーをつけているのでゆとりを少なくしたいとか、採寸の基本である胸囲寸法が日々によって違ってくるので指導が困難である。そこで、ヌードの場合と、ファウンデーションをつけた場合と、胸部の状態はどれほど違うのだろうか、ということを知る目的で本研究をはじめた。

2. ヌードの女子学生 184 名と、これとは別にファウンデーションをつけた女子学生 202 名のチェスト、バスト、胸傾斜などを測定し、比較検討した。また、参考のために、ファウンデーションの着衣状態も調査した。

3. ヌードの場合と、ファウンデーションをつけた場合とでは、チェスト、バスト、胸傾斜ともに有意な差がみとめられた。

	ヌード		ファウンデーション	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差
身長	155.52	4.47	156.22	4.52
体重	50.93	5.78	50.96	5.82
チェスト	80.07	4.14	81.18	3.95
バスト	82.75	4.94	85.97	4.41
胸傾斜	56.96	5.05	56.01	4.31